

Press Release  
報道関係者各位

2021年10月  
株式会社マリエ

美容師がいなくなる!? ヘアメイク、着付…分業化進み 40代で独立か引退を決断

## 一生の仕事と言われた 本来の美容師を育てる

環境整えサロンワークから冠婚葬祭までスキル習得 経済産業省の経営革新計画認定も

美容をワンストップで叶えるトータルビューティープロデュースを展開する株式会社マリエ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：長谷川清美、長谷川秀二）は、美容業界の課題である人材教育において、2006年よりサロンワークから冠婚葬祭まで“一生涯活躍できる美容師”の創出を手掛け、特に女性活躍推進に注力しています。

当社は、1947年に名古屋で創業。生涯美容を企業理念に掲げ、現在、美容室経営、ブライダルヘアメイク、ブライダルプロデュース、海外挙式、ドレスコーディネート、エステティック、ネイル、アイラッシュ、美容関連商品販売を運営。その他、卒業式年間1000件以上、成人式800件以上、海外コレクションのバックヤード、ミスユニバースヘアメイクなど様々なフィールドで活動できる場を美容師に提供しています。

### ◆美容業界を巡る諸問題多数

#### ①「店舗過剰」、「低価格化」、「美容師法無視」の現状

厚生労働省大臣官房統計情報部「衛生行政報告例」によると、昨今、全国の美容施設は年々増加傾向にあるなか、約9割の美容施設は個人事業主で従業員5名未満が約8割を占め、出店エリアでは住宅地区に集中しています。1割の法人経営は、従業員数20人以上を占め、商業地区など出店魅力度の高いエリアには、法人経営の大型店舗が多く競っており、低価格競争に拍車をかける要因となっています。

また、本来、美容師法<sup>(※)</sup>に定義されている美容師の免許があるからできる美容行為は「パーマントウェーブ、結髪、化粧等の方法により、容姿を美しくすること」とあり、化粧品販売を行う美容部員以外でメイクアップができる人は美容師であることが明記されています。ヘアカットには免許があること広く認識されていますが、ヘアカット以外で、美容師だからこそ許される美容行為については、知られておらず、認識なく違法行為を行っている人がいることも考えられます。コロナ禍で感染予防への意識が高まっていますが、美容師法では衛生に関する記述もあり、昭和32年に制定された当時には伝染病など直接人に触れるからこそ美容だけでなく、衛生の知識も求められる専門職であることがわかります。

このように美容施設の「店舗過剰」、「低価格化」による利益減少をはじめ、「美容師法」に対して違法な美容サービスが行われているなど、多くの諸問題を抱えています。

(※) 美容師法：<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124874.html>

#### ②時代の変化 美容の分業化でスキルアップしにくい職に

美容師法からもわかるように、美容師は、カット、セット、メイク、着付け、ネイルなどこうした技術をすべて習得して「美容師」といわれていましたが、時代の変化とともに、現在ではヘアスタイリスト、ネイリスト、エステティシャンなどの分業化が主流となっています。

そのため、ヘアサロンなどでは40代、50代になると技術があっても現場を退き転職を余儀なくされ、生涯を通じて活躍しにくい職業になっています。

また、美容師は肉体労働や低賃金など労働条件も悪く、離職率も高い職業といわれています。昨今は分業化も後押しして美容業の新規参入も増え、美容師が条件面を見て働く場を探す傾向が高まっています。



す。そのため美容施設によっては美容師に必要な技術力、提案力、カウンセリング、コミュニケーション能力が育まれないリスクが高まっています。

◆**婚礼業務は女性美容師の活躍の場を広げるチャンス 約 10 年かけて生涯美容の基盤を構築**

当社代表の長谷川清美は、ヘアメイク・着付・婚礼・美容のすべての技術を習得し、長きに渡り国内外で幅広く活動してきました。そこで直面したのが「美容師の職業寿命が短い」「40 代を過ぎてから活躍する場がない」「業界を離れる女性美容師が多い」といった、美容業界の大きな課題でした。

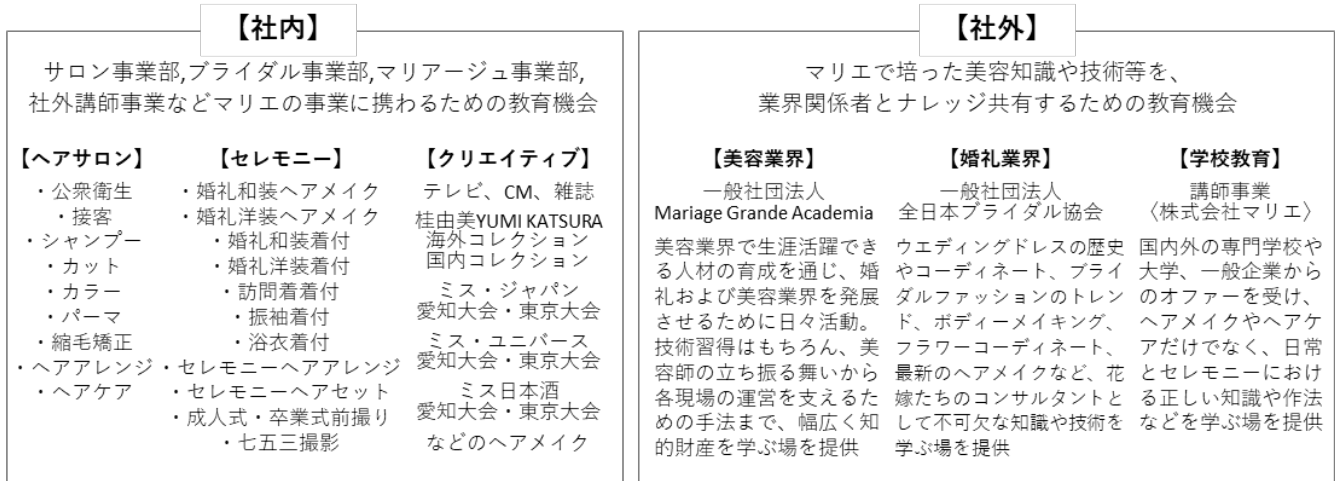
その業界課題を解決すべく「冠婚葬祭(特に婚礼業務)は女性美容師が活躍しやすい」という利点を活かし、「サロンワークから冠婚葬祭までトータルで美容を学べば、60 歳を超えても活躍できる職業になる」と考え、“生涯美容師の育成”を企業理念に掲げ、2006 年より自社独自の教育体制づくりに着手。

約 10 年かけて作り上げた“生涯美容の基盤”となる企業方針は、業界内外から高く評価を受け、2016 年には経済産業省の「経営革新計画・サービス事業分野（2017 年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金（事業計画名：美容室&ブライダル業の二毛作業態サービスの開発によるマリエスタイルの構築）」にも認定されました。現在、「美容二毛作」という事業展開をすすめて、美容室ワークと婚礼ワークの二刀流の仕事が出来る美容師の育成を実践しています。さらに、2020 年には「女性が一生働き続ける環境と機会の創出・技術者への明確な評価基準とキャリアアップ制度・全ての人に快適な空間と優しいサービスの提供」という事業テーマにおいて一般社団法人日本ノハム協会の認証基準を満たし、SDG s 認証を受けました。

【株式会社マリエ】

生涯美容師の育成に向けた教育事業

(人の一生に寄り添うために必要な知識と技術習得の機会を創出)



サロン顧客年間1万人以上、婚礼年間2千件、成人式800件、卒業式1,200件の実績を支える教育体制を確立

また、美容技術は講習を受けただけでは体得できません。何度も繰り返し手を動かすことで、ようやく自分のものになると言われています。当社は学んだ技術を実践に生かすべく、サロン顧客年間 1 万人以上、婚礼年間 2,000 件、成人式 800 件、卒業式 1,200 件の顧客を獲得し、美容師に数多くの就業の機会を提供しています。サロンワークに従事しながら婚礼ワークの充実をはじめ、レストラン・ゲストハウス・ホテル・神社と年齢別に働ける現場環境を整え、結婚・出産、子育てなど個々のライフプランにあう美容師人生が叶う働き方を提供しています。



〈環境づくり〉

ライフプランに合わせて長く働ける組織づくりを目指し、産休・育休支援制度、退職制度廃止、晴れの日支援特別休暇制度など、安心して働きながら自己成長できる環境を整備。

## 〈キャリアアップ〉

明確なキャリアアッププランも設け、ブライダル事業・サロン事業それぞれにジュニアアシスタント～アシスタント、スタイリスト～トップスタイリスト、その後講師やマネージャー/店長などキャリアアップへの道も。OJT キャリアアップ講座を取り入れるだけでなく実際にお客様へサービスを提供しその結果を踏まえて昇給と共にステージを上げるという、平等かつ明確な評価基準を導入。

## 〈教育〉

美容師は年齢とともに活躍できるステージが変化することから、当社が手掛けるサロンワーク、ブライダル、成人式、卒業式、エステ、ネイル、エクステ、ボディペイント、ヘアショー、ミスコンテスト、舞台メイク、広告ヘアメイク、フォトシューティングなど幅広いフィールドでの活動を活かして、様々な技術を学ぶ場を提供。「生涯美容に関わるお仕事ができる本物のスキル」を身につけ、仕事を続けられる環境を整備。また、美容専門学校をはじめ民間企業でマナー講師などを各事業部のマネージャー陣や「マリアージュスタイリスト®」が担当するなど講師業にも注力。

### ◆生涯美容を目指すもう一つの理由

当社が「生涯美容」に注力する理由は、「美容師の活躍の場の構築」だけでなく「日本の伝統文化の継承」への想いもあります。着物は日本の伝統文化であり、冠婚葬祭文化と深くつながっています。美容師が冠婚葬祭でのヘアメイクから着付けまでの専門技術や婚礼の歴史やマナーを受け継ぐことで次世代に日本の文化を継承し守ることができると考えています。実際に、Mariage Grande Academia を立ち上げ、婚礼にまつわるノウハウや技術を学ぶ場を社内外に提供しています。

現在、サロンワークから冠婚葬祭までできる美容師を「マリアージュスタイリスト®」と呼び 4 名が活躍しています。引き続き、当社は美容室で働きながらレストラン・ハウスウエディング・ホテル・神社など二刀流で一生涯、美容師としての仕事が続けられる環境と女性の社会進出を応援していきます。特に、美容室と冠婚葬祭(婚礼)が出来る美容師を育て職業のステータス化と日本の文化を大切にする美容師の創出に積極的に取り組んでまいります。

### 【「マリアージュスタイリスト®」で活躍中の女性社員】

氏名：難波珠美（なんばたまみ）34 歳

事業部：マリアージュ事業部

肩書：マネージャー

経歴：2007 年 3 月 トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校を卒業後、2007 年 4 月に株式会社マリエに入社。その後、働きながら美容師免許取得を目指し中部美容専門学校の通信課程(3 年制)で学び 2010 年 9 月卒業。現在はマリアージュ事業部に所属し、サロンワークと婚礼ワークの二刀流の美容師マリアージュスタイリストとして活躍中。



### 【お客様との長くお付き合いができることにやりがいを実感】

新卒から入社し 14 年。サロンワークと婚礼ワークだけでなく“ヘアメイク・着付を生かしたコレクション”まで、様々な現場で日々お客様に技術を提供させていただいています。活躍できる場が多くあるため、スピード感、緊張感をもって技術が向上し、カットやパーマなどのサロンワークで必要な技術と、着付けからヘアメイク、作法など婚礼ワークに必要な技術を 30 代半ばで全て習得できました。今ではサロンワーク以外に個人で年間 30~50 件の婚礼ワークをこなしています。

サロンワークと婚礼ワークの二刀流の美容師になってお客様との向き合い方も変わりました。婚礼を機に美容室に通ってくださるお客様や、美容室の利用のお客様から婚礼のオーダーをいただいたり、さらにはそのお客様のお子様やご家族も利用していただいたり…。二刀流だからこそ、ひとりのお客様に深く寄り添うことができ、そして長くお客様とお付き合いができるところに魅力があります。

また、婚礼ワークはお客様の人生の節目に 8 時間ご一緒することとなる大切な仕事。自分が前に出ず黒子としての立ち振る舞いが重要です。一方でサロンワークは、自分を気に入ってもらえるようにお客様に自分の名前を売っていくことが大切です。サロンワークと婚礼ワークは仕事のスタンスが異なる点もあり、二刀流の美容師であることを通じて、技術だけでなく人間力など美容師として本来必要なプロ意識がより高まりました。

他社で働く同年代の美容師からは将来についての不安の声を聞くことが多く、特に女性は結婚を機に退職、男性は独立を

する傾向が強いです。他社の同年代の美容師とは異なり、私自身は 20 代から二刀流でおこなっていたため、将来の不安を抱えることなく活動しています。改めて一生働ける環境があることに大変ありがたいと思っています。

### 【生涯美容への立役者】

＜長谷川清美プロフィール＞

株式会社マリエ 代表取締役

一般社団法人 Mariage Grande Academia

一般社団法人全日本ブライダル協会 理事

美容の技術を習得しながら和装、洋装、ブライダルヘアメイク、着付け全般の技能を取得。同時期に日本礼道古流作法小笠原流師範取得。著名な美容家を師と仰ぎ、美容技術を習得すその後、横浜の経営コンサルタントの会社に入社する。ビジネスマナー、接遇マナーのインストラクターとして全国規模でセミナーを開催。斬新なサロン経営手法が脚光を浴び、多くのメディアの取材を受ける。また、フランス・パリのヴァンクリーフ、カルティエ、シャネルなどのジュエリーデザイナーとのコラボレーションにより、オリジナルアクセサリーの企画立案、営業、販売を手がける。その後、名古屋に拠点を移す。桂由美先生の一般社団法人全日本ブライダル協会においてウェディングプランナーのライセンスを取得。現在は、サロンも冠婚葬祭のどちらもプロフェッショナルな二刀流の美容師（マリアージュスタイリスト）の育成を行っている。

＜著書＞

結婚式から生まれるしあわせ ブライズルームは聖域（キャラナビ出版）



### ◆会社概要

社名： 株式会社マリエ

代表： 代表取締役 長谷川清美、長谷川秀二

創業： 1947年7月1日

設立： 1982年10月1日

本社所在地： 愛知県名古屋市千種区内山 3-31-25 マリエビル

本部事務所： 愛知県名古屋市中区金山 4-1-9 4F

電話： 052-253-8004

資本金： 2000万円

従業員数： 60名

事業内容： 美容室、ブライダルヘアメイク、着付け(和装全般)、エステ、ネイル、まつげエクステ、海外挙式プロデュース、ブライダルプロデュース、ブライダルコーディネート、美容関連商品販売

URL： <https://marieplus.jp/>

オンラインショップ： <https://www.marie-webshop.com/>

### 【報道関係者 お問い合わせ先】

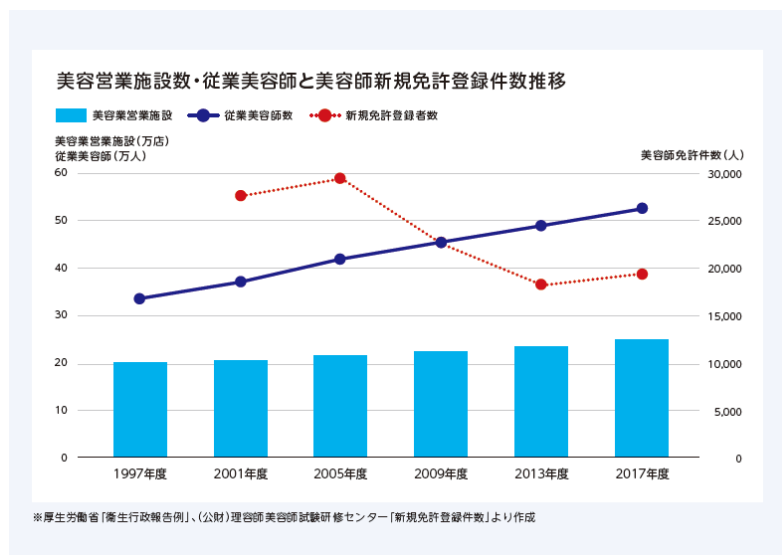
マリエ 広報事務局

担当：長谷川（090-4237-3308）

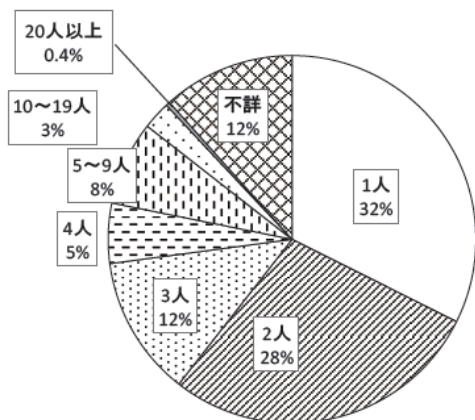
E-mail : [info@marieplus.co.jp](mailto:info@marieplus.co.jp) TEL : 052-253-8004 FAX : 052-253-5906

## 参考資料

(出典：厚生労働省大臣官房統計情報部「衛生行政報告例」)



従業者規模別施設数の構成割合



経営主体別構成割合 (単位:%)

